

Title	京大広報 No. 82
Author(s)	
Citation	京大広報 (1973), 82: 339-340
Issue Date	1973-03-30
URL	http://hdl.handle.net/2433/209610
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

京大広報

No. 82

京都大学広報委員会

昭和48年度入学者選抜学力試験 の実施について

上記の試験は、さる3月3日（土）から5日（月）までの3日間にわたり、国語、数学、外国語、理科および社会の5教科について配当時間数計11時間15分の筆答方式によって行なわれた。

なお、本年度入試の合格者氏名は、さる3月17

日（土）から20日（火）までの間に各学部ごとに発表された。募集人員は、昭和47年度に比し医学部が20名の増募となり、2,506名であったが、各学部における審査の結果、合格者数は募集人員を8名上まわる2,514名となった。学部別の受験者数ならびに合格者数は下表（1・2）のとおりである。

表1 昭和48年度学部別受験者数

学 部	募集人員	志願者数	受 験 者 数	欠 席 者 数 （内 訳）					
				国 語	数 学	外 国 語	理 科	社 会	
文 学 部	200	1,177	1,021	5.1倍	128	134	155	155	156
教育学部	50	195	178	3.6	15	16	17	17	17
法 学 部	330	1,779	1,544	4.7	218	220	233	233	235
経済学部	200	919	807	4.0	99	100	107	110	112
理 学 部	281	997	886	3.2	101	101	105	106	111
医 学 部	120	662	533	4.4	123	123	124	126	129
薬 学 部	80	294	256	3.2	35	35	36	37	38
工 学 部	945	2,694	2,401	2.5	261	262	279	282	293
農 学 部	300	1,078	925	3.1	142	143	152	151	153
計	2,506	9,795	8,551	3.4	1,122	1,134	1,208	1,217	1,244

（注）受験者数は、最終日（社会科）における受験者の数である。

表2 昭和48年度学部別合格者数

学 部	募 集 人 員	合 格 者 数	増 減	合 格 者 得 点		合 格 発 表 日
				最 高	最 低	
文 学 部	200	205 (47)	5 増	700	522	3月18日
教 育 学 部	50	50 (13)		647	489	3月17日
法 学 部	330	331 (13)	1 増	695	521	3月19日
経 済 学 部	200	202 (4)	2 増	696	539	3月19日
理 学 部	281	281 (11)		761	516	3月19日
医 学 部	120	120 (7)		770	628	3月17日
薬 学 部	80	80 (51)		650	459	3月19日
工 学 部	945	945 (6)		692	442.8	3月20日
農 学 部	300	300 (39)		625	407	3月19日
計	2,506	2,514 (191)	8 増			

(注) (1) ()内の数字は女子で、内数である。

(2) 各学部とも900点満点である。

月 曜 会 メ モ

第112回 (3.12) 司会 中島暢太郎会員

1 会員の交替

なし

2 各部局報告

教養部より最近の状況についての報告があった。

3 話 題

「大学院に関する諸問題について」の意見交換が、前回に引き続いて行なわれた。大学設置審議会基準分科会による大学院および学位制度に関する特別委員会中間審議報告についての資料説明が行なわれ、主としてこれに沿っての論議がなされた。まず、修士課程と博士課程との関係について、積上げ方式と並列方式の長短が論議され、現

状との比較、これらの方式で将来懸念される問題点などについての意見交換があった。また、最長在学年限、選抜方法などが各大学院の独自の判断で定めうる点に関しては自由度が増えることが予想されるが、各大学単位での自由度と各研究科単位での自由度との相違などについても意見が交換された。さらに、大学院の組織編成方法については、各研究科と各教官とのかかわり方について論議された。博士の学位については、業績に対しての授与から、資質・能力の認定という性格への転換の問題に関して意見が交換され、博士課程と助手との待遇問題についても自由な論議が行なわれた。

最後に、月曜会の存続問題が討議されたが、総長欠席のため、結論は次回に持ち越された。

(土岐憲三会員)